

ReadyNAS OS6 工場出荷時の状態に戻す手順

ReadyNAS OS 6 デスクトップ型における工場出荷時の状態に戻す手順を紹介します。初期化の方法としては2つあり、管理画面から行う方法が簡単です。何らかの理由で管理画面にアクセスできない場合は機器にあるリセットボタンを利用して初期化を行うことも可能です。

警告: 工場出荷時の状態に戻すとすべてのデータが消去されます。必要なデータがあれば、初期化手順の前にバックアップを取得することを推奨します。

[管理画面から工場出荷時の状態に戻す方法](#)

[機器のリセットボタンを使用して初期化を行う方法](#)

➤ 管理画面から工場出荷時の状態に戻す方法

1. RAIDar から、あるいは NAS の IP アドレスをブラウザのアドレスバーに入力して管理画面を開きます。(ユーザー情報を変更していない場合、admin/password にてログイン可能です。)

※管理画面へのアクセス方法や RAIDar インストール方法についてわからない場合は [こちら](#) のドキュメントをご参照ください。



2. システム>設定>アップデートの中にある、“工場出荷時の状態に初期化する”をクリックします。



3. 大文字で FACTORY と入力します。初期化が開始されます。



- 初期化の状況は RAIDar より確認いただけます。
下記画面表示されているのは初期化途中の状態になります。



- 状態が”ボリューム data は同期中です (xx%完了) ...”になります。この状態を確認後、[オフラインセットアップ(LAN)]をクリックし、管理画面にアクセス下さい。



6. セットアップは必要に応じて実施頂き（スキップしていただいても構いません）、その後、正常に管理画面へアクセスできることをご確認ください。

尚、初期化直後にはディスクの再構築が行われますので、しばらく起動したままにしておいてください。

☆セットアップ画面（“キャンセル”でスキップ可能）



☆管理画面（アクセスできること、再構築中となっていることを確認）



再構築にかかる時間の目安は、システム＞ボリュームから確認いただけます。

The screenshot displays the NETGEAR ReadyNAS™ administrator interface. At the top, the 'システム' (System) tab is selected and highlighted with a red box. Below the navigation bar, a yellow warning banner indicates a device registration issue. The main content area shows the 'ボリューム' (Volumes) section, also highlighted with a red box. On the left, a 'data' volume is shown with a progress bar for '再構築中' (Rebuilding) at 32.47% completion, with a remaining time of 01:48:39. On the right, a RAID (RAID 5) configuration is shown with four 3TB SATA drives. The interface includes various icons for system overview, volumes, performance, settings, logs, and power.

➤ 機器のリセットボタンを使用して初期化を行う方法

デスクトップ製品では、2 Bay(搭載できるディスクの本数が2本)、4 Bay、6 Bay とあり、それぞれ手順が異なります。

[2 Bay の初期化手順 \(対象機器 : RN102, RN202, RN212, RN312\)](#)

[4 Bay の初期化手順 \(対象機器 : RN104, RN204, RN214, RN314\)](#)

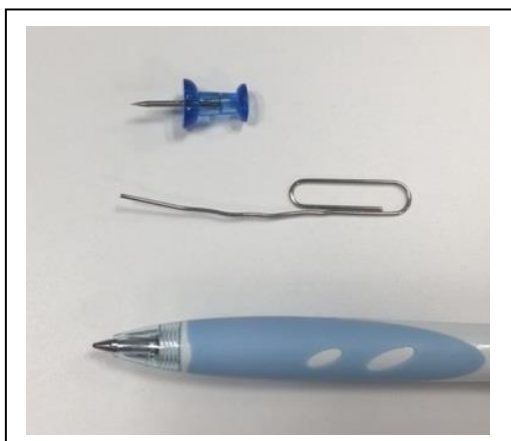
[6 Bay の初期化手順 \(対象機器 : RN316, RN516, RN716\)](#)

[6 Bay の初期化手順 \(対象機器 : RN526X, RN626X\)](#)

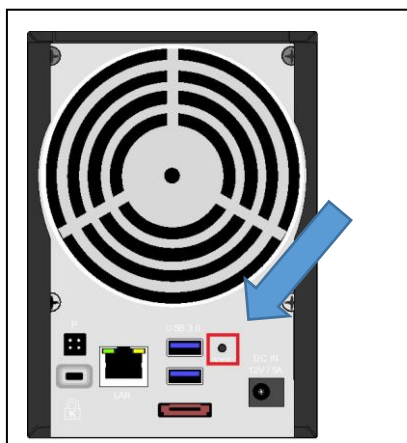
◇ 2 Bay の初期化手順 (対象機器 : RN102, RN202, RN212, RN312)

1. 機器の電源を落とします。電源が落ちた状態で **Reset** ボタンにペーパークリップをのばしたものや先の尖ったものを使用して押したままの状態、電源ボタンを押し電源を入れます。

先の尖ったもの (例 : 上から画鋲、ペーパークリップ、ペン先)



Reset ボタンの位置



2. しばらくすると正面の
一旦 Reset ボタンから手を離します。

LED が全点灯します。



ディスプレイのない機器のため、この LED の点灯にてどのメニューかを判断します。
それぞれの LED でのメニューは以下となります。

ブートモード	ステータスインジケータ				
	説明	電源 LED	ディスク 1 LED	ディスク 2 LED	USB とバックアップ LED
BOOT MENU	4 つの LED すべてが点灯します。	■	■	■	■
NORMAL	電源 LED が点灯します。	■	□	□	□
FACTORY DEFAULT	ディスク 1 LED が点灯します。	□	■	□	□
OS REINSTALL	ディスク 2 LED が点灯します。	□	□	■	□
TECH SUPPORT	USB とバックアップステータス LED が点灯します。	□	□	□	■
VOLUME READ ONLY	電源 LED およびディスク 1 LED が点灯します。	■	■	□	□
MEMORY TEST	電源 LED およびディスク 2 LED が点灯します。	■	□	■	□
TEST DISK	電源 LED および USB とバックアップステータス LED が点灯します。	■	□	□	■

凡例 :

- 点灯 : ■
- 消灯 : □

3. 正面の Backup ボタンを押すことで LED の点灯状況が変化します。
図のような LED 状態にし、その後、再度 Reset ボタンを押します。



4. LED が点滅し始めます。その後バックアップボタンを一度押して下さい。
初期化の進行状況は RAIDar より確認してください。(例は RN314 ですが、ステータスには変化はありません。)

※管理画面へのアクセス方法や RAIDar インストール方法についてわからない場合は [こちらの](#) ドキュメントをご参照ください。



7. 状態が”ボリューム data は同期中です (xx%完了) ...”になります。この状態を確認後、[オフラインセットアップ(LAN)]をクリックし、管理画面にアクセス下さい。



8. セットアップは必要に応じて実施頂き（スキップしていただいても構いません）、その後、正常に管理画面へアクセスできることをご確認ください。
尚、初期化直後にはディスクの再構築が行われますので、しばらく起動したままにしておいてください。

☆セットアップ画面（“キャンセル”でスキップ可能）



☆管理画面（アクセスできること、再構築中となっていることを確認）



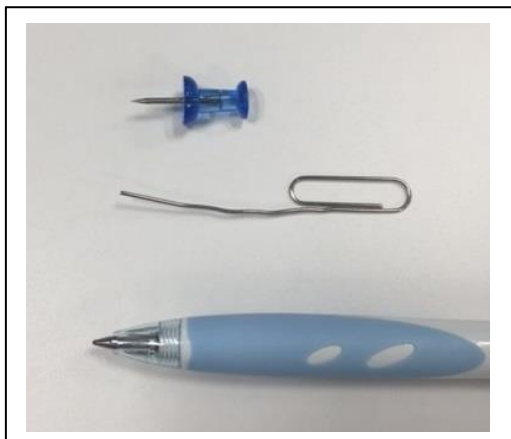
再構築にかかる時間の目安は、システム>ボリュームから確認いただけます。

The screenshot displays the NETGEAR ReadyNAS management interface. At the top, the 'システム' (System) tab is selected in the navigation menu. Below the menu, a yellow banner contains a warning icon and the text 'デバイスの登録を行ってください' (Please register the device) with a link to '登録' (Register). The main navigation bar includes icons for '概要' (Overview), 'ボリューム' (Volumes), 'パフォーマンス' (Performance), '設定' (Settings), 'ログ' (Logs), and '電源' (Power). The 'ボリューム' (Volumes) icon is highlighted with a red box. The main content area shows a 'data' volume with a progress bar for the RAID rebuild. The progress bar is labeled '再構築中: 32.47%完了' (Rebuilding: 32.47% complete) and '残り時間: 01:48:39' (Remaining time: 01:48:39). To the right, a diagram of the RN314 hardware shows four SATA 1TB drives in a RAID 5 configuration. Below the diagram, the text 'RAID (RAID 5)' is displayed.

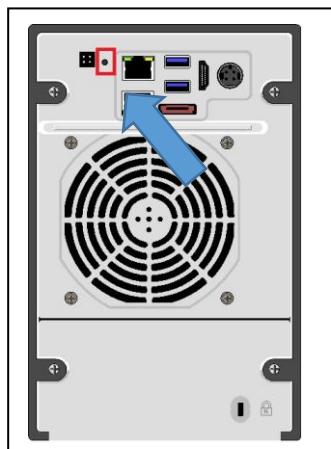
✧ 4 Bay の初期化手順（対象機器：RN104, RN204, RN214, RN314）

1. 機器の電源を落とします。電源が落ちた状態で **Reset** ボタンにペーパークリップをのばしたものや先の尖ったものを使用して押したままの状態、電源ボタンを押し電源を入れます。

先の尖ったもの（例：上から画鋸、ペーパークリップ、ペン先）



Reset ボタンの位置



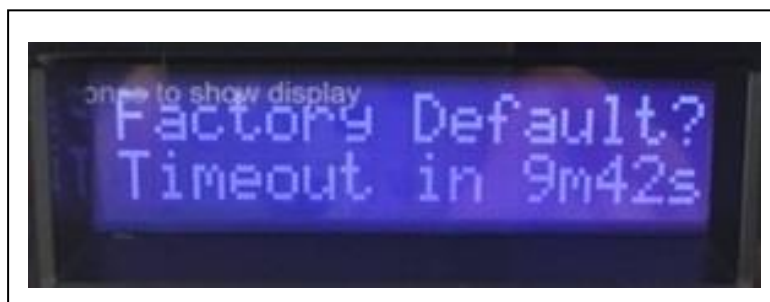
2. ディスプレイに“Boot Menu”と表示されたら、Reset ボタンから手を離します。



3. 前面の **Backup** ボタンを押してメニューを変更します。
下記のように “**Factory Default**” に変更します。
再度 **Reset** ボタンを押し決定します。



4. 10 分間の猶予期間があります。選択オプションは以下の 3 つです。
 - すぐに初期化を開始する (**Backup** ボタンで開始します。)
 - 電源をオフにして、初期化をキャンセルする
 - 10 分待って初期化を開始する



5. 初期化の進行状況は **RAIDar** より確認してください。(例は **RN314** ですが、ステータスには変化はありません。)

※管理画面へのアクセス方法や **RAIDar** インストール方法についてわからない場合は [こちら](#) のドキュメントをご参照ください。



6. 状態が”ボリューム data は同期中です (xx%完了) ...”になります。この状態を確認後、[オフラインセットアップ(LAN)]をクリックし、管理画面にアクセス下さい。



7. セットアップは必要に応じて実施頂き（スキップしていただいても構いません）、その後、正常に管理画面へアクセスできることをご確認ください。
尚、初期化直後にはディスクの再構築が行われますので、しばらく起動したままにしておいてください。

☆セットアップ画面（”キャンセル”でスキップ可能）



☆管理画面（アクセスできること、再構築中となっていることを確認）

NETGEAR® ReadyNAS™
管理者ページ

システム 共有 iSCSI アカウント ネットワーク アプリ クラウド バックアップ

⚠ デバイスの登録を行ってください [登録](#)

概要 ボリューム パフォーマンス 設定 ログ 電源

▼ デバイス

モデル: ReadyNAS 314
名前: **nas-F6-28-CA** ⚙️
ステータス: **● 正常, ボリュームの再構築中**
アンチウイルス: ● 無効
シリアル:
ファームウェア: 6.2.2 ([アップデートの確認](#))
時刻: 2015年 1月 28日 5:43:12 PM ⚙️

data
2.71 TB フリー: 2.71 TB

再構築にかかる時間の目安は、システム>ボリュームから確認いただけます。

NETGEAR® ReadyNAS™
管理者ページ

システム 共有 iSCSI アカウント ネットワーク アプリ クラウド バックアップ

⚠ デバイスの登録を行ってください [登録](#)

概要 **ボリューム** パフォーマンス 設定 ログ 電源

データ: 3.38 MB
フリー: 2.71 TB
タイプ: RAID 5

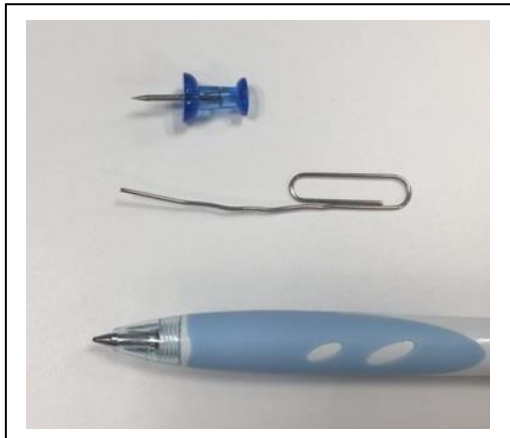
data
再構築中: 32.47% 完了
残り時間: 01:48:39

RAID (RAID 5)

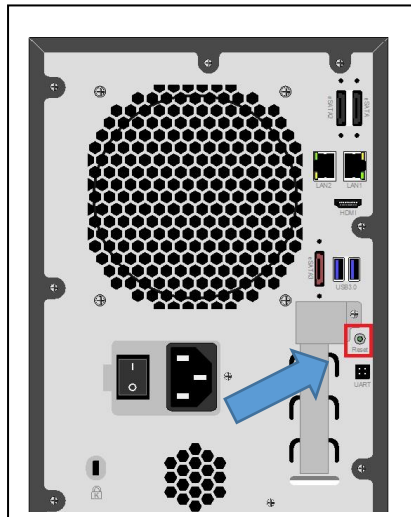
☆ 6 Bay の初期化手順（対象機器：RN316, RN516, RN716）

1. 機器の電源を落とします。電源が落ちた状態で **Reset** ボタンにペーパークリップをのばしたものや先の尖ったものを使用して押したままの状態、電源ボタンを押し電源を入れます。

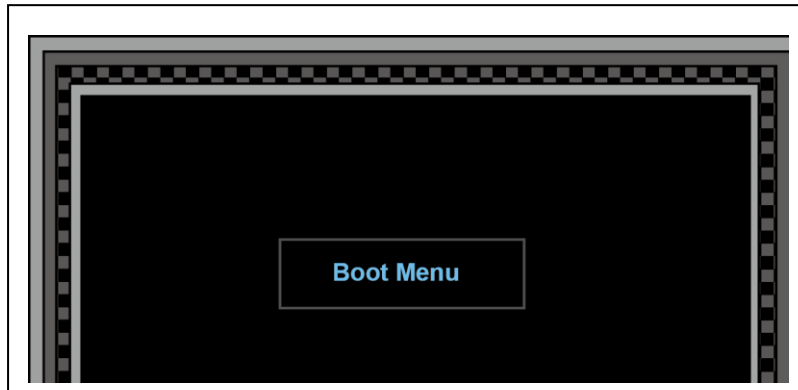
先の尖ったもの（例：上から画鋸、ペーパークリップ、ペン先）



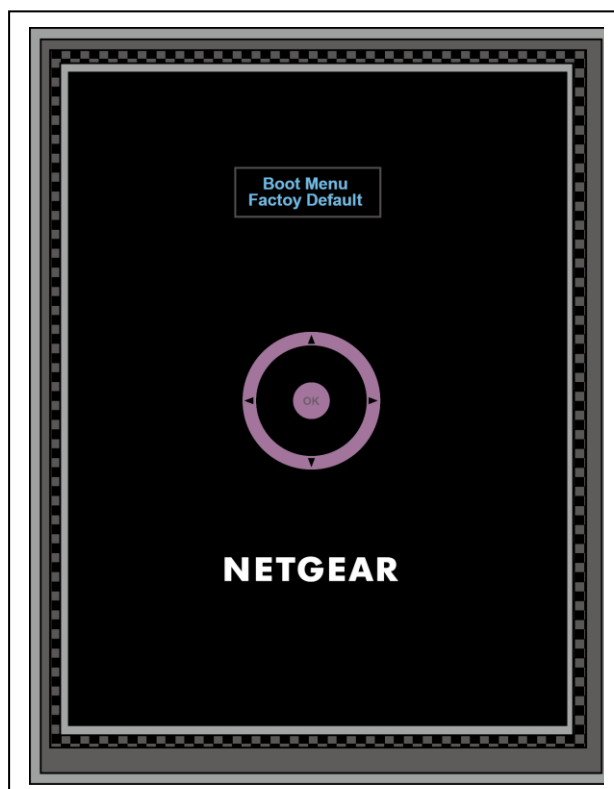
Reset ボタンの位置



2. ディスプレイに“Boot Menu”と表示されたら、Reset ボタンから手を離します。
(Boot Menu が表示されるまで約 20 秒かかります)



3. 前面の下矢印ボタンを押してメニューを変更します。
下記のように“Factory Default”に変更します。
前面の OK ボタンで決定します。



4. 10 分間の猶予期間があります。選択オプションは以下の 3 つです。

- すぐに初期化を開始する（OK ボタンで開始します。）
- 電源をオフにして、初期化をキャンセルする
- 10 分待つて初期化を開始する



5. 初期化の進行状況は RAIDar より確認してください。（例は RN314 ですが、ステータスには変化はありません。）

※管理画面へのアクセス方法や RAIDar インストール方法についてわからない場合は [こちら](#) のドキュメントをご参照ください。



6. 状態が”ボリューム data は同期中です (xx%完了) ...”になります。この状態を確認後、[オフラインセットアップ(LAN)]をクリックし、管理画面にアクセス下さい。



7. セットアップは必要に応じて実施頂き（スキップしていただいても構いません）、その後、正常に管理画面へアクセスできることをご確認下さい。
 尚、初期化直後にはディスクの再構築が行われますので、しばらく起動したままにしておいてください。

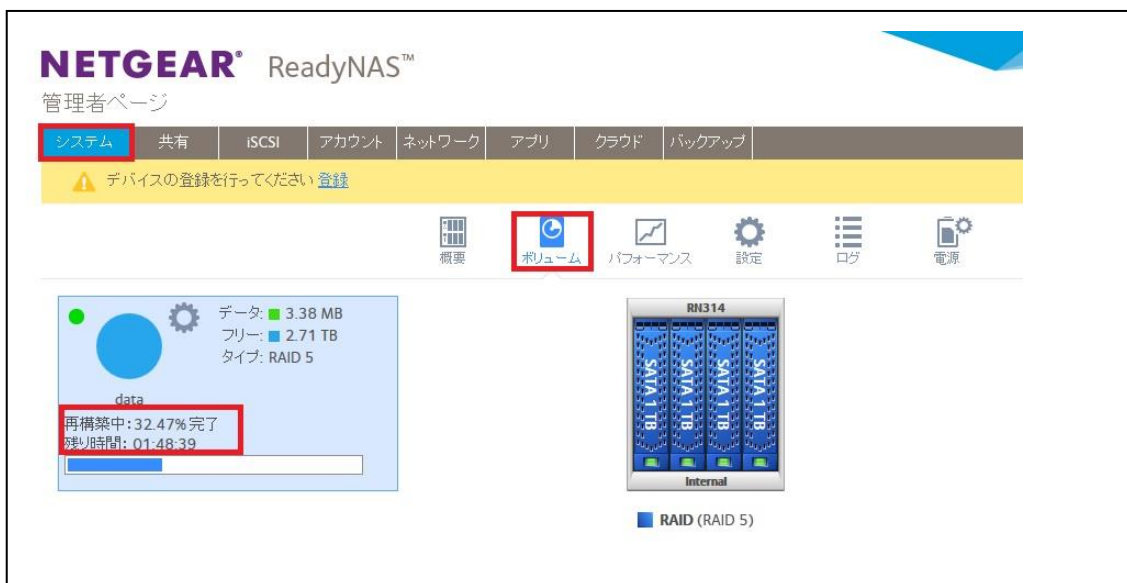
☆セットアップ画面（”キャンセル”でスキップ可能）



☆管理画面（アクセスできること、再構築中となっていることを確認）



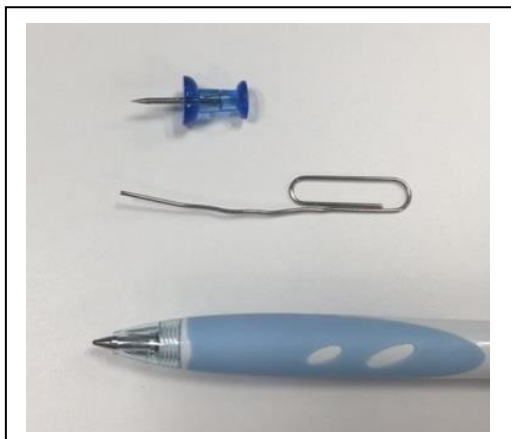
再構築にかかる時間の目安は、システム＞ボリュームから確認いただけます。



✧ 6 Bay の初期化手順（対象機器：RN526X, RN626X）

1. 機器の電源を落とします。電源が落ちた状態で **Reset** ボタンにペーパークリップをのばしたものや先の尖ったものを使用して押したままの状態、電源ボタンを押し電源を入れます。

先の尖ったもの（例：上から画鋸、ペーパークリップ、ペン先）



Reset ボタンの位置



2. ディスプレイに“Boot Menu”と表示されたら、Reset ボタンから手を離します。
(Boot Menu が表示されるまで約 20 秒かかります)



3. 前面の下矢印ボタンを押してメニューを変更します。
下記のように“Factory Default”に変更します。
中心の丸ボタンで決定します。



4. 10 分間の猶予期間があります。選択オプションは以下の 3 つです。

- すぐに初期化を開始する（中心の丸ボタンで開始します。）
- 電源をオフにして、初期化をキャンセルする
- 10 分待つて初期化を開始する



5. 初期化の進行状況は RAIDar より確認してください。（例は RN314 ですが、ステータスには変化はありません。）

※管理画面へのアクセス方法や RAIDar インストール方法についてわからない場合は [こちらの](#) ドキュメントをご参照ください。



6. 状態が”ボリューム data は同期中です (xx%完了) ...”になります。この状態を確認後、[オフラインセットアップ(LAN)]をクリックし、管理画面にアクセス下さい。



7. セットアップは必要に応じて実施頂き（スキップしていただいても構いません）、その後、正常に管理画面へアクセスできることをご確認下さい。
 尚、初期化直後にはディスクの再構築が行われますので、しばらく起動したままにしておいてください。

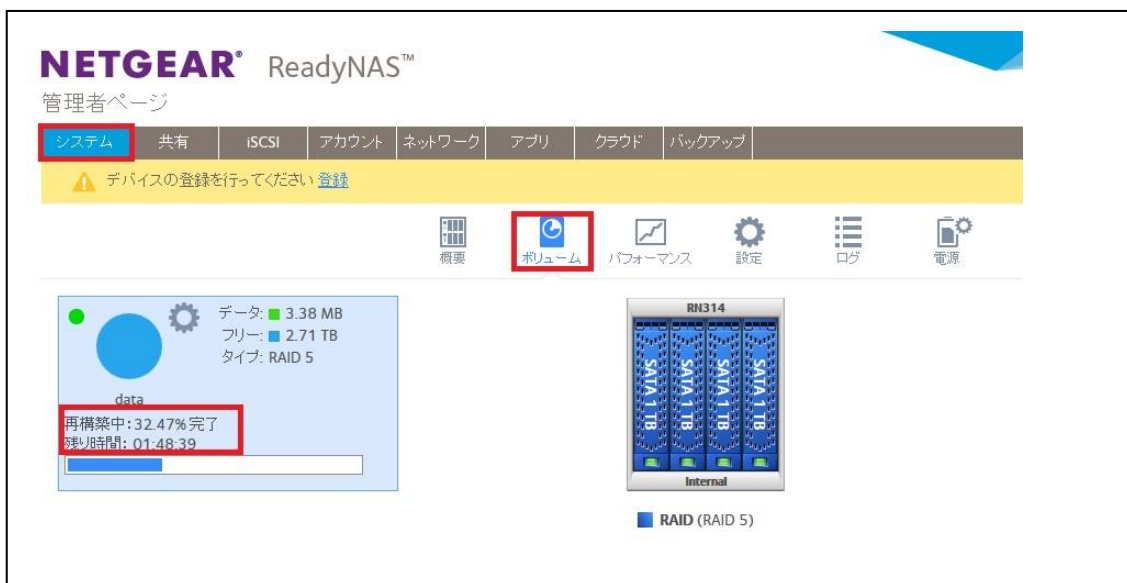
☆セットアップ画面（”キャンセル”でスキップ可能）



☆管理画面（アクセスできること、再構築中となっていることを確認）



再構築にかかる時間の目安は、システム＞ボリュームから確認いただけます。



[戻る](#)